2017. 5. 15

第60号

編集・発行:安芸区阿戸町418-1

あと会広報事業部

TEL (082) 856-0222 http://www.kunikusa.or.jp/

題字 升味 美佐子様

階にて、平成29年度あと会 より、でじま・くにくさ6

平成29年4月3日月9時

グループ入社式が挙行され



独り立ちするまでしばらく はそれぞれが希望したエリ から研修に取り組み、 続くと思います。 は目が回るような忙しさが から、沢山の経験を積み、 アで既に活躍中です。 てもらいたいと強く願って が、常にご利用者ファース ^を考えて仕事をしていっ ことがあるかもしれません 新入職員は、 また、時には失敗をする 入社式直後 現 在

贈られました。 職員に向けた歓迎の言葉が と宣誓を行いました。続い 員が緊張した面持ちでした 佐見晴香さんが、 広島国際大学を卒業した賀 輝代子常務理事から新入 厳粛な雰囲気の中で、 新人職員を代表して、 はつらつ

りは・くにくさ

います。

(本部長

岡﨑

染み、春の訪れを教えてくれ 日本の風景や風流にも良く馴 り満開に咲きほこる桜の木。

節を彩ってくれるのは、やは

新しい年度が始まるこの季

る象徴的な存在ではないで

イサービスセンタ でじま・くにくさ

しょうか。

がたくさん見られました。 りゃすごいね」「きれいじゃ 花見に行きました。曇り空で 吹き飛ばすような満開の笑顔 の桜を目の前にされ、 少し肌寒い中でしたが、 満開となりご利用者の方とお この桜を見る日が楽しみです。 くにくさ苑の裏の一本桜も 来年の今頃も皆様と一緒に 「立派・立派」と寒さを

(くにくさ苑 介護課 武田 正登

守り、日々の暮らしに幸せを感じて頂ける様と会に就職を決めました。ご利用者の健康をやりがいを感じると思い、食を大切にするあね負:私は食を通して人の健康を守ることに な料理を提供していきたいです。



介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ

沙織

広島酔心調理製菓専門学校 調理師科



目の前のご

なりたいです。また将来は相談員になりたいので、そして居心地の良い空間作りができる介護職員にわります。ご利用者や職員にとって過ごしやすい、 今介護職として学べる知識や技術を精一杯身に付 け、将来に活かせるよう努めていきます。

座右の銘:七転び八起き

ふかわ・くにくさ 新館デイケア 滉 松下

広島国際大学 医療福祉学科

平成29年度

うな、そんな介護職員になります!よろしくかった」と心の隅にでも思っていただけるよなると思っています。「あなたに出会えてよね負:人生の価値は出会う人で最高のものに お願いします。 右の銘:生きてるだけで丸儲け



介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ

悠理菜 上田

トリニティカレッジ 広島医療福祉専門学校 介護福祉学科

座右の銘:継続は力なり すが、少しずつ出来るように頑張ってきます。 をやることが無いので未経験なことばかりで をります。

介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ

瑞樹 森本

トリニティカレッジ 広島医療福祉専門学校 介護福祉学科



介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ

太田 有理

広島国際大学 医療福祉学科



抱負:あと会の法人理念である3Yのこころ 持って過ごしていただけるよう頑張りたいで を大切にし、ご利用者の日々の生活に喜びを す。 右の銘:初心忘れるべからず



介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ

長見 康熙

広島国際大学 医療福祉学科

座右の銘:和顔愛語

介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ

藤本 夕子

広島高等技術専門校 介護職員実務者養成科



情報管理室 室長

弘法 健二

以非

座右の銘:根性 いきます。 いきます。 な生活を送って頂きたいと思います。 な生活を送って頂きたいと思います。



特別養護老人ホーム でじま・くにくさ

真太郎 大下 広島国際大学

医療福祉学科

いと思います。利用者さんと一緒に笑い合える職員でありた利用者さんと一緒に笑い合える職員でありたまた、「なぜなのか」という視点を常に持ち、また、「なぜなのか」という視点を常に持ち、りと思います。

り」も発出しますのでよろしくお願いします。今後は随時、職員向けに「情報管理室たよの組織文化を肌で感じ取っているところです。方々のお顏や名前を覚えるとともに、あと会方々のお顏や名前を覚えるとともに、あと会現在、各施設を回らせていただき、職員の現在、各施設を回らせていただき、職員の



特別養護老人ホーム でじま・くにくさ

俊寿 仁井 広島国際大学 医療福祉学科

座右の銘:安寧秩序 むと思います。これからよろしくお願い致しらと思います。これからよろしくお願い致したがら、成長していけた



特別養護老人ホーム でじま・くにくさ 松井 遥佳

広島酔心調理製菓専門学校 調理師科

抱負:私は、ご利用者に信頼され、ご利用者 ない事を恐れろ



特別養護老人ホーム くにくさ苑

松岡 菜々 広島県立黒瀬高等学校 福祉科

良かった」 提供し、ご利用者や家族から「あなたがいて聴し、ご利用者ひとりひとりに合ったケアを抱負:常にご利用者の立場に立って考え、傾 右の銘:初志貫徹 と信頼される介護福祉士になるこ

右の銘:誠心誠意



特別養護老人ホーム くにくさ苑

賀佐見 晴香

広島国際大学 医療福祉学科



座右の銘:千里の道も一歩からされる介護福祉士を目指したいです。すつ成長し利用者様、ご家族の方からも信頼なし、わからないことは、先輩に聞いて一歩なし、まず自分のできることをしっかりとこ



特別養護老人ホーム くにくさ苑

尾方 優人

広島国際大学 医療福祉学科

座右の銘:日々努力を惜しまない 日元気よく明るく一緒に成長できるように頑 日元気よく明るく一緒に成長できるように頑



グループホーム ダーラナやの・くにくさ

森田 樹菜

トリニティカレッジ 広島医療福祉専門学校 介護福祉学科



老人保健施設 りは・くにくさ

悠乃 吉田 広島福祉専門学校 介護福祉科



引っています。ですの気持ちを忘れず、当にうれしいです。今日の気持ちを忘れず、と会の一員としてここに立てていることが本張しています。ですが、それと同時に今、あ**抱負**:社会人として初めての勤務でとても緊 日々誠実に仕事に励みます。

座右の銘:チャレンジして失敗を怖れるよりも、何もしないことを怖れる



老人保健施設 りは・くにくさ

坂田 風吹 広島酔心調理製菓専門学校

調理師科

でやさしいケアをしていきたいです。度も救われたので、私も思いやりを持ち笑顔いただけるケア」です。ご利用者の笑顔に何い、そして寄り添いまた利用したいと思って「ご利用者のことばに出来ない想いを汲み取「ご利用者のことはに出来ない想いを汲み取り、



小規模多機能型居宅介護 やの・くにくさ

中廣 さやか

私立つくば開成高等学校

毎日の楽しみを提供していけるような栄養士さまにも食事を通して笑顔になって頂ける、く中の楽しみの一つでもあります。ご利用者は食:私は食べることが大好きで、生きてい を目指しています! **座右の銘**:毎日笑顔で日々精進:



老人保健施設 りは・くにくさ

沙絵 木原 福山大学生命工学部 生命栄養科学科





老人保健施設 りは・くにくさ

広島国際大学 医療福祉学科

優佳

成 28 年 度

①地域包括ケアシステムの推進に向け

②人財確保事業の強化 参加いただいた。 域サロンを実施し、年間17回65名の 回る152件の相談を受け、また地 た。年間通じて目標件数を大きく上 う、在宅介護生活支援事業を実施し を受けて、在宅介護に携わる家族や 本人に対して適切な助言・指導を行 前年度に引き続き、広島市の委託

者採用、目標達成に至った。 理栄養士1名、調理師3名) ず、平成29年4月には17名(うち介 92人に参加いただくことができた。 護福祉士10名、社会福祉士2名、管 結果、全国的な求人難にもかかわら 就職説明会を年間2回実施し、延べ 法人本部で採用を一括して行い、 の新卒

(3職員満足度・定着率の向上

結果年間離職率は9%と全国平均を 形で実施し、定着率向上に努めた。 の上司が半期に一度目標面接という 員ひとりひとりの目標や意見を直属 上回る定着率を維持することができ **業所ごとに重点年度目標に掲げ、職** 職員満足度を高めるために、各事

4法人内外の研修強化

本年度は、グループで2名の現場職 材交流を目的とした業務提携を行い たな研修体系を立案実施する。 講師を招き、職員研修を実施すると スウェーデン・パティレ市との人 本研修を継続するとともに、

入社年次に基づいて階層別に外部

5 海外職員交流事業の推進 交流に努めた。本交流事業は次年度 員の受入れを行い、現場レベルでの 員を派遣。パティレ市からも現場職 の研修を継続して実施した。次年度 ともに、各ブロック毎の全職員対象

る中、個々の職員に徹底することが て法令遵守に関する研修も別に実施 底を行った。また、外部講師を招い し、今後ますます社会の関心が高ま して実施し、全職員に法令遵守の徹 全職員参加の研修を本年度も継続

フ地域貢献事業の推進

祉の増進に寄与することができた。 を派遣したり、また家族介護者教室 して地域に愛される施設づくりを進 に専門職を積極的に派遣し、地域福 次年度以降も社会福祉法人の使命と 阿戸地区まちおこし委員会に職員

法令遵守の徹底

を活用し、啓発する。また、研修等 医療法等)の周知徹底を図る。 福祉法、老人福祉法、介護保険法、 を通じて、全職員に関連法令(社会 徹底を、職員会議や主任会議等の場 され続けているコンプライアンスの 前年度に引き続き、全国的に重視

②サービスの質の向上と事例発表大会

チームの課題をどう強みに転換する 各施設・事業所ごとに、これまでの み、利用者満足の向上を図る。また、 るサービスの改善に計画的に取り組 ことができたのか、事例発表を実施 各施設・事業所ごとに、課題とな

適正な法人維持資金の積立

度検討し、収益の安定化を図る。ま 各事業所ごとに算定できる加算を再 移行、社会福祉法の改正を踏まえて、 平成29年4月からの総合事業への 地域の居宅介護支援事業所へも

援サービス事業等の総合事業の展開

に取り組み、地域と共存し、

積極的

に地域貢献を行う。

携を図り、平成29年4月から生活支

地域包括支援センターと密接な連

以降も引き続き継続実施する

(6)海外交流の促進

ランティア留学生については、前年 継続を図る。また、ドイツからのボ 管理職等を派遣する海外交流事業の 員の相互交流の提携を下に、前年度 に引き続き2名継続受入する予定で に引き続き2名程度の現場スタッフ スウェーデン パティレ市との職

フマニュアル類の整備、55運動の徹底

8地域貢献事業の推進 目的として、各拠点委員会主導の下、 報告する。 果が分かるように年度末に写真等で 各施設ごとに実施し、運動前後で成 動を実施する。55運動については 必要なマニュアル類の整備、55運 はたらきやすい職場環境の整備を

4優秀な人財の確保 もに、適切な法人維持資金を担保し の稼働率を適正に管理していくとと 引き続き営業活動を行い、法人全体 積極的に行っていく。 つつ、老朽化した設備への投資等も

優秀な人財の確保に努める。 生も視野に入れて、一人でも多くの も継続して続けていく。また、 生に発信し、法人認知度を高めてい るため、グループでの取り組みを学 エリアを広島市内から、Uターン学 いる、出前授業・学校訪問を本年度 く。また現在も本部人事課で進めて 優秀な人財を一人でも多く確保す

教育体系・キャリアパスの改善

直しを実施し、各職種ごとにキャリ 醸成するため、階層別研修制度の見 りがい・働きがいのある職場風土を アパス計画を改善する。賃金と連動 した形で見える化し、職員に公開す 職員のモチベーションを高め、や

6月 7月 8月

> このほかに、、 ショッピング、を行な います。 も、毎月、コンサー

(りは・くにくさ 事務長

毅彦)

梅の実が日に日に大きくなって 渡すと竹の子が勢い良く育ち、 いるようです。 移り変わり、施設のまわりを見 います。すぐそこまで夏が来て 春からあっという間に季節は

明日のあと会を背負っていく貴 の難局を乗越えていきたいと思 スタッフ全員が力をあわせてこ 重な人財とともにスタッフ全員 年々厳しさを増していますが、 み、今は配属部署で活躍中です。 ことができました。それぞれが は、19名の新しい仲間と出会う います。引き続きご支援をお願 が成長し続けたいと思います。 色々な想いをもって入社式に臨 い致します。 さて、この春あと会グループ 介護業界を取り巻く環境は